

因島業界動向

2025 年 4 月～6 月

(令和 7 年 4 月～6 月)

因島商工会議所

調査の概要

1. 調査方法 FAX送信・オンライン回答によるアンケート調査(景気観測調査の回答使用)
2. 調査内容 ①景況のほか、生産額・売上額など6項目について、令和7年6月の状況と前年同月調査との比較
②同一項目における令和7年7月～9月の先行き見通し
3. 調査時期 6月初旬～下旬
4. 調査対象 49社(製造業:16社 非製造業:33社)
5. 回収状況 33社(製造業:13社(±0) 非製造業:20社(▲1))※内オンライン回答 15社(▲1)
回答率 67.3% (前回比▲0.7% ※日商LOBO調査含む)
6. 回答構成比率

回答の構成	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回	67.3%	39.4%	15.2%	15.2%	12.1%	18.2%
前回比	-0.7%	-1.8%	0.5%	-2.4%	0.3%	3.5%
前回	68.0%	41.2%	14.7%	17.6%	11.8%	14.7%

DI:各調査項目についての判断の状況を示す。ゼロを基準に、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわす回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす回答割合が多いことを示す。

DI=(増加・好転など「良い」の回答割合)－(減少・悪化など「悪い」の回答割合)

※注 原材料・商品仕入価格:DI=(下降)－(上昇)

製品・商品在庫:DI=(不足)－(過剰)

**※当期調査より、6.7ページ『9.【因島業界動向 概況】』内に記載のグラフにて、本統計調査開始時からの情勢の変化に対応させる為、《従業員》におけるDI値の算出方法を従来の『不足－過剰』から『過剰－不足』での算出に変更しております。
その為、令和7年3月～令和7年6月の間のグラフ線を消して記載をしております。**

1. 【因島経済動向調査(DI方式) 報告】

～因島景況の総括 令和7年6月期～

全業種DI(良い－悪い)は、▲12(前回調査▲32、R6.6月調査▲9)で前回調査から比較すると+20ポイントとなった。業種別は下記の通り。

製造業は、造船・同関連: 0(前回調査 25)、機械金属: 33(前回調査▲25)、食品等▲33(前回調査▲50)で、製造業DIは▲7(前回調査▲22、R6.6月調査 15)と前回調査より+15ポイント。

非製造業は、建設業: 20(前回調査▲20)、卸売業: 0(前回調査▲33)、小売業: ▲50(前回調査▲75)、運輸・サービス業: ▲33(前回調査▲40)で、非製造業DIは▲15(前回調査▲40、R6.6月調査▲27)で前回調査より+25ポイントとなった。

【製造業】

造船業種は今期DIは0ではあるが、新造船の船台の埋まり具合や修繕船の他社との受注競争等もあり、引き続き堅調を維持。機械金属は自転車部品の好調、木材製品も受注量増加を受け大幅に上昇となった。

【非製造業】

建設業種が大幅に上昇。小売業種ではコメの価格上昇による苦戦を強いられているが、自動車販売が好調となり、前回調査より回復。

【令和7年6月期 景況DI】

《上段: 当月調査分、中段: 前回調査分、下段: R6.6月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	15%	58%	27%	▲ 12.0
(前回)	12%	44%	44%	▲ 32.0
(前年同月)	15%	61%	24%	▲ 9.0
製造業(当月)	8%	77%	15%	▲ 7.0
(前回)	14%	50%	36%	▲ 22.0
(前年同月)	29%	57%	14%	15.0
非製造業(当月)	20%	45%	35%	▲ 15.0
(前回)	10%	40%	50%	▲ 40.0
(前年同月)	5%	63%	32%	▲ 27.0

【令和7年7月～9月の先行き見通し 因島景況】

全業種DI(良い－悪い)は▲12(前回月調査▲38、R6.6月調査▲30)と前回調査比で+26ポイントの見通しである。

製造業は、造船・同関連: 0(前回調査 0)、機械金属: 33(前回調査 25)、食品等 0(前回調査▲50)で、製造業DIは7(前回調査▲15、R6.6月調査▲7)と+22ポイントの見通し。

非製造業は、建設業: 20(前回調査▲20)、卸売業: ▲60(前回調査▲67)、小売業: ▲25(前回調査▲75)、運輸・サービス業: ▲33(前回調査▲60)で、非製造業DIは▲25(前回調査▲55、R6.6月調査▲48)と+30ポイントの見通しである。

【令和7年7月～9月の先行き見通し 景況DI】

《上段: 当月調査分、中段: 前回調査分、下段: R6.6月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	9%	70%	21%	▲ 12.0
(前回)	9%	44%	47%	▲ 38.0
(前年同月)	9%	52%	39%	▲ 30.0
製造業(当月)	15%	77%	8%	7.0
(前回)	14%	57%	29%	▲ 15.0
(前年同月)	14%	65%	21%	▲ 7.0
非製造業(当月)	5%	65%	30%	▲ 25.0
(前回)	5%	35%	60%	▲ 55.0
(前年同月)	5%	42%	53%	▲ 48.0

～因島生産額・売上の総括 令和7年6月期～

全業種DI(良い－悪い)は▲9(前回月調査▲32、R6.6月調査 ▲9)で+23ポイントとなった。

製造業は、造船・同関連:▲25(前回調査 25)、機械金属: 67(前回調査▲50)、食品等:▲50(前回調査▲50)で、製造業DIは▲16(前回調査▲29、R6.6月調査 22)と前回調査より+13ポイントとなった。

非製造業は、建設業:40(前回調査▲10)、卸売業: 0(前回調査 0)、小売業:▲25(前回調査 ▲100)、運輸・サービス業:▲33(前回調査▲40)で、非製造業DIは▲5(前回調査▲35、R6.6月調査 ▲42)と、前回調査より+30ポイントとなった。

【製造業】

新造船部門での船主との価格交渉もあり造船関連はマイナス域に。機械金属製品では設備投資を実施し、増産計画を行う予定が立っている。その他製造業種は原材料費高騰や人材不足による煽りを受けている。

【非製造業】

5月末にドラッグストアコスモス因島店のオープンを受け、顧客の分散化が進んでいる事もあり什器小売を中心に売上が減少。サービス業系では、価格高騰を受けた値上げの実施による売上増が見られた。

【令和7年6月期 売上DI】

《上段:当月調査分、中段:前回調査分、下段:R6.6月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	27%	37%	36%	▲ 9.0
(前回)	24%	20%	56%	▲ 32.0
(前年同月)	18%	48%	33%	▲ 15.0
製造業(当月)	15%	54%	31%	▲ 16.0
(前回)	21%	29%	50%	▲ 29.0
(前年同月)	36%	50%	14%	22.0
非製造業(当月)	35%	25%	40%	▲ 5.0
(前回)	25%	15%	60%	▲ 35.0
(前年同月)	5%	48%	47%	▲ 42.0

【令和7年7月～9月の先行き見通し】

全業種DI(良い－悪い)は▲12(前回月調査▲23、R6.6月調査▲18)で前回調査から+21ポイントの見通しである。

製造業は、造船・同関連: 0(前回調査 25)、機械金属: 0(前回調査 25)、食品等 0(前回調査▲33)で製造業DIは 0(前回調査 0、R6.6月調査▲8)と前回調査と同様の見通し。

非製造業では、建設業: 20(前回調査▲20)、卸売業:▲60(前回調査▲33)、小売業: 0(前回調査 ▲25)、運輸・サービス業:▲33(前回調査▲80)で非製造業DIは▲20(前回調査▲40、R6.6月調査▲27)と前回調査より+20ポイントの見通し。

【令和7年7月～9月の先行き見通し 売上DI】

《上段:当月調査分、中段:前回調査分、下段:R6.6月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	15%	58%	27%	▲ 12.0
(前回)	24%	29%	47%	▲ 23.0
(前年同月)	12%	58%	30%	▲ 18.0
製造業(当月)	15%	70%	15%	0.0
(前回)	29%	42%	29%	0.0
(前年同月)	21%	50%	29%	▲ 8.0
非製造業(当月)	15%	50%	35%	▲ 20.0
(前回)	20%	20%	60%	▲ 40.0
(前年同月)	5%	63%	32%	▲ 27.0

2.【在因島金融機関取扱い(残高)状況】

(単位:百万円、%)

項 目 年 月		残 高 合 計				
		預 金	前年 同月比	貸出金	前年 同月比	預貸率 前年 同月差
令和6年度末		143,019	100.8%	54,161	101.2%	37.9%
7 年度	第1/四期末	143,692	101.8%	52,716	98.2%	36.7%

地方銀行2行、信用組合1行、計3行の合計。

(因島金融懇談会調)

※第1四期は5月末時点の暫定値

3.【企業倒産状況】(負債総額1,000万円以上)

(単位:件、百万円)

項 目 年 月		倒 産 件 数		負 債 総 額		備 考
		件 数	前年 比 (%)	金 額	前年 比 (%)	
令和6年度総数		0	0.0	0	0.0	年度計
7 年度	第1/四期末	2	200.0	379.5	379.5	

(株)東京商工リサーチ広島支社/びんご経済レポート調)

4.【月間有効求人数・月間求職者数・求人倍率】

(単位:人、倍)

項 目 年 月		有 効 求 人 数		有 効 求 職 者 数		有 効 求 人 倍 率		備 考
		人 数	前年 比 (%)	人 数	前年 比 (%)	倍 率	前 年	
令和6年度平均		2,712	103.8%	1,884	96.4%	1.45	0.10	
7 年度	第1/四期末	2,782	104.0%	2,042	98.9%	1.36	0.07	

注:新規学卒者を除き、パートを含む。月平均は四捨五入。

(ハローワーク尾道調)

5.【経営改善資金推薦状況】

(単位:件、万)

項 目 年 月		推 薦						決 定		
		件数	前年比 (%)	金 額	前年比 (%)	運 転	設 備	件数	金 額	前年比 (%)
令和6年度		12	63.2	11,550	87.1	9,650	1,900	12	11,550	87.1
7 年度	第1/四期末	4	100.0	2,550	54.8	2,250	300	3	2,150	46.2

※件数、金額は集計時以降変動する可能性があります。

(因島商工会議所調)

6.【因島商工会議所会員数】

(単位:者、社)

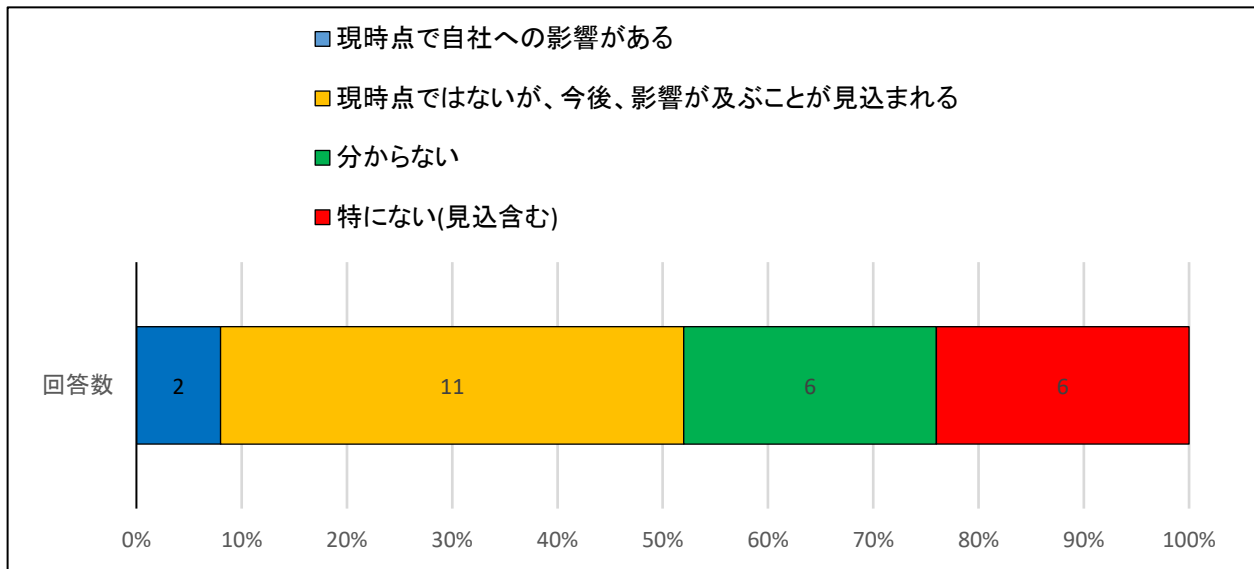
区 分	4月1日現在 会 員 数	新規 会員数	脱退者数	6月30日現在 会 員 数
法 人	456	2	2	456
個 人	436	5	6	435
合 計	892	7	8	891

※注:組織変更含む

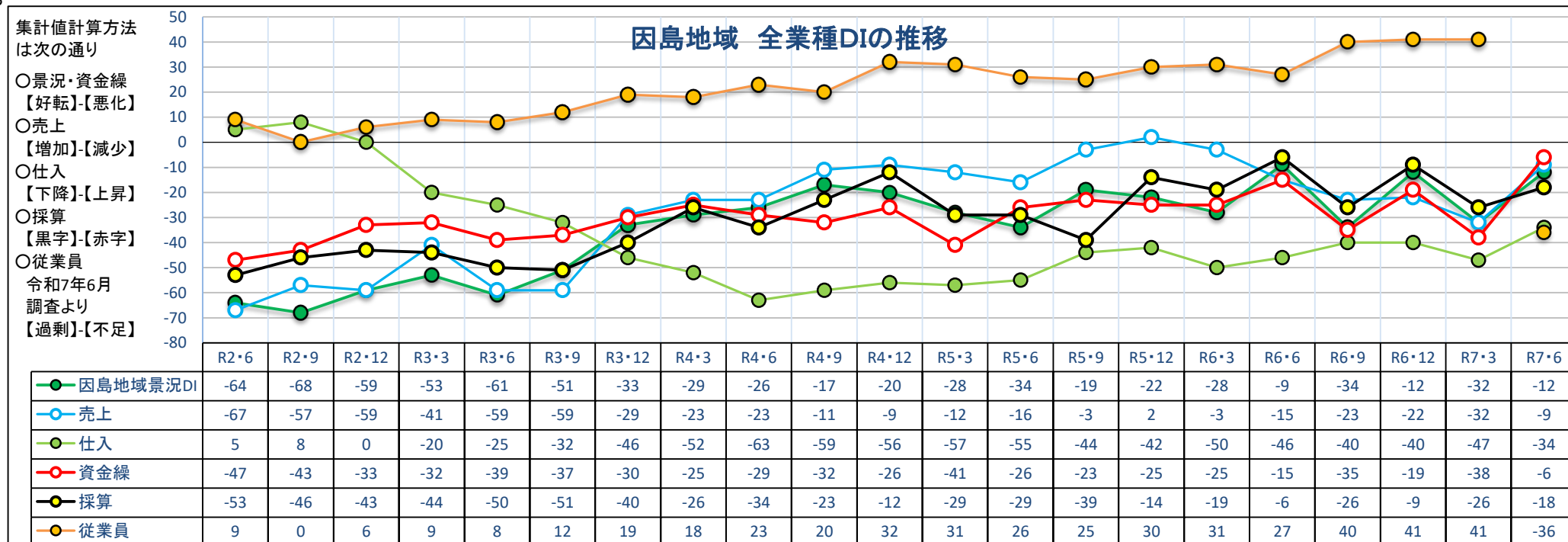
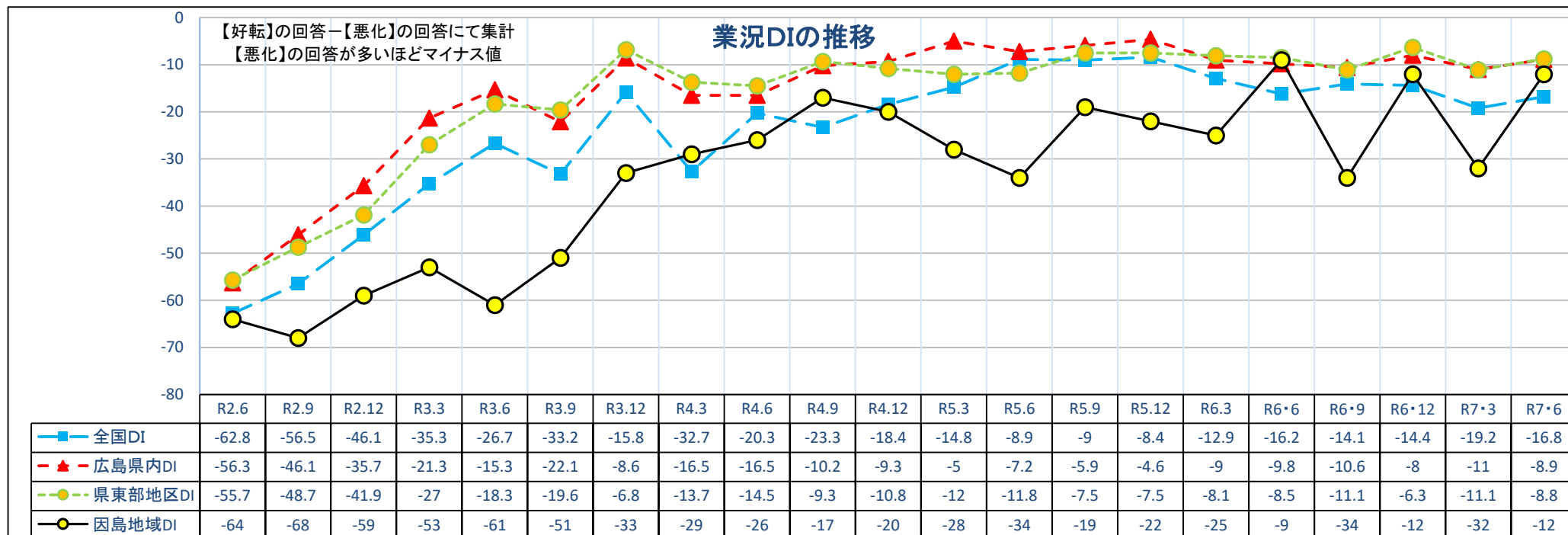
7.【今期のアンケート調査結果】

回答件数:26件 回答率:53%

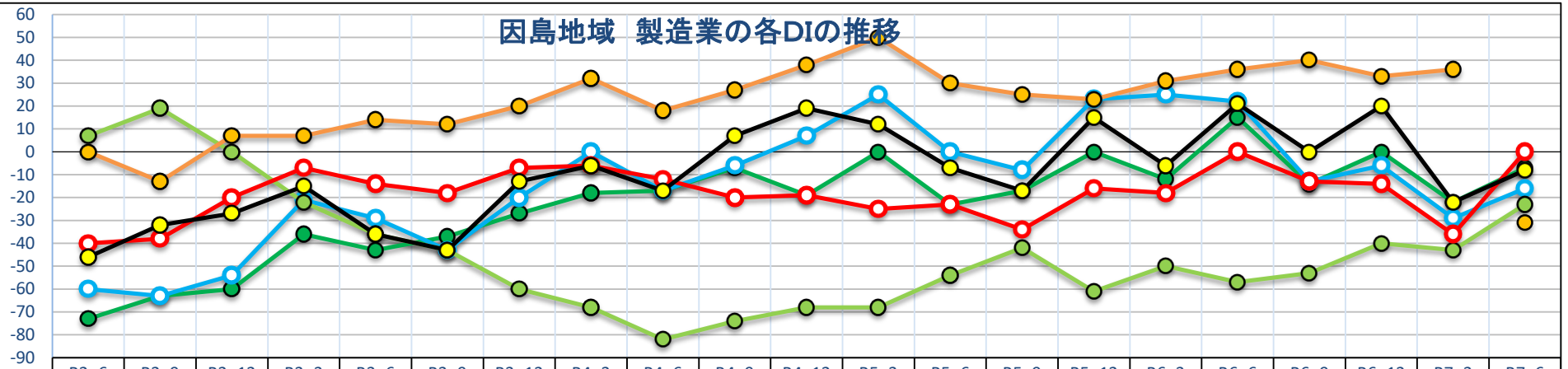
◆当該エリアにおいてトランプ関税措置による影響の有無を調査したところ、「影響がある」と回答した事業者は2者と、本調査において最少回答数となったが、「今後、影響が及ぶことが見込まれる」の回答が11者となり、今後の動向次第では大きく景況が変わる恐れもあることから、国際経済の流れをより一層注視していかななくてはならない結果となった。



9.【因島業界動向 概況】

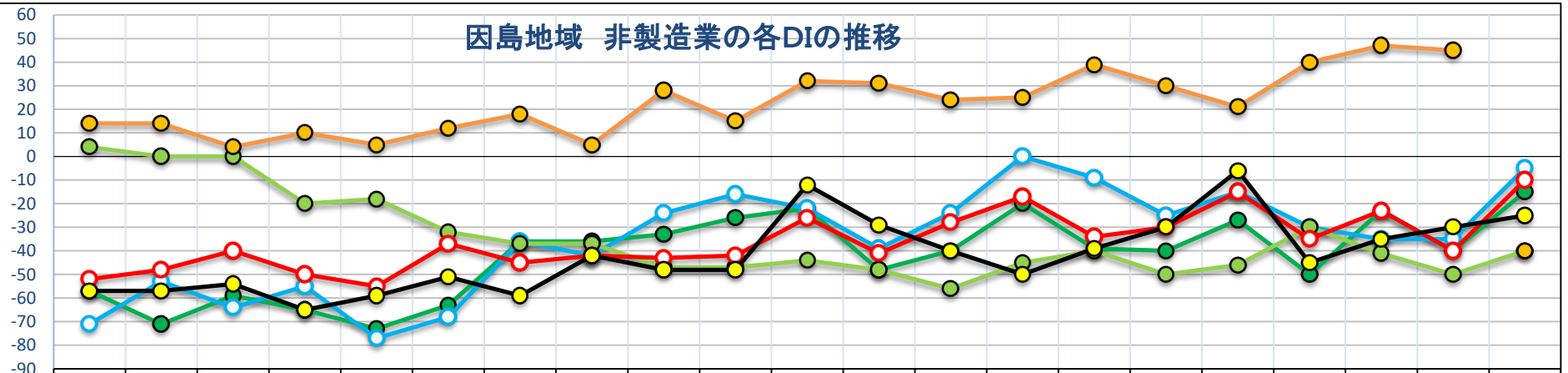


因島地域 製造業の各DIの推移



	R2*6	R2*9	R2*12	R3*3	R3*6	R3*9	R3*12	R4*3	R4*6	R4*9	R4*12	R5*3	R5*6	R5*9	R5*12	R6*3	R6*6	R6*9	R6*12	R7*3	R7*6
製造業 景況	-73	-63	-60	-36	-43	-37	-27	-18	-17	-7	-19	0	-23	-17	0	-12	15	-14	0	-22	-7
売上	-60	-63	-54	-21	-29	-43	-20	0	-17	-6	7	25	0	-8	23	25	22	-13	-6	-29	-16
仕入	7	19	0	-22	-36	-43	-60	-68	-82	-74	-68	-68	-54	-42	-61	-50	-57	-53	-40	-43	-23
資金繰	-40	-38	-20	-7	-14	-18	-7	-6	-12	-20	-19	-25	-23	-34	-16	-18	0	-13	-14	-36	0
採算	-46	-32	-27	-15	-36	-43	-13	-6	-17	7	19	12	-7	-17	15	-6	21	0	20	-22	-8
従業員	0	-13	7	7	14	12	20	32	18	27	38	50	30	25	23	31	36	40	33	36	-31

因島地域 非製造業の各DIの推移



	R2*6	R2*9	R2*12	R3*3	R3*6	R3*9	R3*12	R4*3	R4*6	R4*9	R4*12	R5*3	R5*6	R5*9	R5*12	R6*3	R6*6	R6*9	R6*12	R7*3	R7*6
非製造業 景況	-57	-71	-59	-65	-73	-63	-36	-36	-33	-26	-22	-48	-40	-20	-39	-40	-27	-50	-23	-40	-15
売上	-71	-53	-64	-55	-77	-68	-36	-42	-24	-16	-22	-39	-24	0	-9	-25	-15	-30	-35	-35	-5
仕入	4	0	0	-20	-18	-32	-37	-37	-47	-47	-44	-48	-56	-45	-40	-50	-46	-30	-41	-50	-40
資金繰	-52	-48	-40	-50	-55	-37	-45	-42	-43	-42	-26	-41	-28	-17	-34	-30	-15	-35	-23	-40	-10
採算	-57	-57	-54	-65	-59	-51	-59	-42	-48	-48	-12	-29	-40	-50	-39	-30	-6	-45	-35	-30	-25
従業員	14	14	4	10	5	12	18	5	28	15	32	31	24	25	39	30	21	40	47	45	-40